

敷島中学校学校通信



敬愛

令和3年4月9日

文責 奥石 信

第1号



「敷島中ホームページ」へ

令和3年度の出発にあたり

季節は桜から若葉に移り、過ごしやすい時期となりました。本校では、4月6日に始業式、7日に入学式が行われ、令和3年度が始まりました。保護者の皆さまにおかれましては、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。私は、中満一幸校長の後任として着任しました奥石 信(こしいし まこと)です。

創立74周年を迎え、これまでに13,681人もの卒業生を送り出している歴史と伝統、また、教育研究や部活動等での輝かしい実績のある敷島中学校長に着任し、緊張と責任の重さを痛感しております。保護者の皆さま、地域の皆さま、どうぞよろしく願いいたします。

私は、本校を、子どもたちにとって「明日も行きたい学校」、保護者・地域の皆さまにとっては「子どもを安心してあずけられる学校」、そこに働く教職員にとっては「明日も勤めたい学校」にしたいと考えています。子どもを中心として、私たち教職員が、家庭・地域の皆さんと共に、明るく前向きに知恵を出し合い協力して、一つ一つの教育活動を丁寧かつ確実に進めるとともに、教育課題を粘り強く解決していくことで、本校が築き上げてきた歴史と伝統をさらに発展させていくことができるものと考えています。

本年度は、市教育委員会から研究指定を受けた「豊かな学び・豊かな育ち推進事業」の2年目にあたります。これは、子どもたちに自ら学ぶ力と豊かな心を育成するために教科指導や学級活動・行事等の特別活動、家庭学習の取組を推進するものです。研究を通して教職員がチームとして一つの目標に向かい切磋琢磨することで教師としての力量を伸ばしていきたいと思っています。

また、昨年度は、コロナ禍により、子どもたちにとっては学校生活の制約が多い一年間となりました。保護者の皆さまにもたくさんのご理解をいただきました。改めて感謝いたします。本年度につきましては、新型コロナウイルスの感染状況を見極めつつではありますが、でき得る感染対策を講じながら、各教育活動を可能な限り実施する方向で検討・工夫して参りたいと考えております。保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

改めまして、一年間よろしく願いいたします。

